

AMA_03_入力項目表Air_Sea(KIOSK端末)

業務名（業務コード）			修正申告事項登録（AMA）					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰 1	繰 2	入力条件／形式
1		入力共通項目		an	398			
2		修正申告番号	SYN	an	11			（１）初期登録の場合は、入力不可 （２）修正申告事項の訂正の場合は、必須入力
3		あて先官署コード	CHS	an	2			
4		あて先部門コード	CHB	an	2			
5		都道府県コード	PRF	an	2			
6		申告者コード	IMC	an	17			（１）無符号申告者の場合、入力不要 （２）先頭８桁または１３桁で入力した場合は、システムで後４桁に「００００」を補完する
7		申告者名	IMN	an	70			
8		申告者郵便番号	IMY	an	7			
9		申告者住所１（都道府県）	IMA	an	15			国内用輸出入者ＤＢに登録されている住所１（都道府県）と異なる場合は、申告者住所１（都道府県）を入力
10		申告者住所２（市区町村（行政区名））	IM2	an	35			国内用輸出入者ＤＢに登録されている住所２（市区町村（行政区名））と異なる場合は、申告者住所２（市区町村（行政区名））を入力
11		申告者住所３（町域名・番地）	IM3	an	35			国内用輸出入者ＤＢに登録されている住所３（町域名・番地）と異なる場合は、申告者住所３（町域名・番地）を入力
12		申告者住所４（ビル名ほか）	IM4	an	70			国内用輸出入者ＤＢに登録されている住所４（ビル名ほか）と異なる場合は、申告者住所４（ビル名ほか）を入力
13		申告者電話番号	IMT	an	11			国内用輸出入者ＤＢに登録されている電話番号と異なる場合は、申告者の電話番号を入力
14		税関事務管理人コード	ZJY	an	17			（１）システムに登録されていない税関事務管理人の場合、入力不要 （２）先頭８桁または１３桁で入力した場合は、システムで後４桁に「００００」を補完する （３）法人番号を保有する者としてシステムに登録されている場合、輸出入者コードの入力は不可。法人番号を入力する。
15		税関事務管理人受理番号	ZJJ	an	10			税関事務管理人名を指定する場合に入力
16		税関事務管理人名	ZJN	an	70			国内用輸出入者ＤＢに登録されていない税関事務管理人の場合、登録されている名称が無効の場合、または税関事務管理人がコード化されていない場合に、税関事務管理人の名称を入力
17		輸入取引者コード	NMC	an	17			（１）申告者コードに限定申告者の入力があった場合は、輸入取引者（インボイス等に記載された荷受人）をコードで入力 （２）無符号輸入取引者の場合、入力不要 （３）先頭８桁または１３桁で入力した場合は、システムで後４桁に「００００」を補完する
18		輸入取引者名	NMN	an	70			

AMA_03_入力項目表Air_Sea(KIOSK端末)

業務名（業務コード）			修正申告事項登録（AMA）					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰 1	繰 2	入力条件／形式
19		修正申告理由コード	REC	an	1			1：税関の事後調査の結果 2：課税標準及び税額計算の誤り 3：添付書類の記載内容の誤植に伴う課税標準等の誤り 4：税表分類の誤り 5：その他の理由 6：原産地事後確認の結果
20		会計検査院提出対象識別	KKS	an	1			会計検査院へ情報を提供する場合は「K」を入力
21		国税通則法条項符号	KOC	an	1			1：国税通則法第19条第1項 2：国税通則法第19条第2項 スペース：該当せず
22		納付方法識別	NHS	an	1			
23		口座番号	PFN	an	14			口座振替により納付する場合は、銀行識別コード、支店番号及び口座番号を続けて入力
24		修正申告予定年月日	ICD	n	8			（1）システム日≦修正申告予定年月日≦システム日＋20日であること （2）納付方法識別が「R：リアルタイム口座（即納科目、即時引落）」、「E：リアルタイム口座（即時引落せず入力者に税額を通知する）」または「S：リアルタイム口座（即時引落せず入力者・申告者に税額を通知する）」の場合にのみ入力可能
25		社内整理用番号	REF	an	20			
26		記事	NT1	j	140			
27	99	輸入申告番号	ICN	an	11			（1）当初申告がシステム対象外の場合も入力可能 （2）1輸入申告で複数欄ある場合は、先頭欄についてのみ当初輸入申告番号を入力
28	*	輸入申告年月日	IDD	n	8			（1）修正申告の場合 ①当初申告の輸入申告年月日を入力 ②輸入申告年月日≦輸入許可年月日であること （2）特例修正申告の場合 ①当初申告の特例申告年月日を入力 ②輸入許可年月日≦輸入申告年月日であること ③輸入申告年月日≦特例申告期限日であること （3）輸入申告番号を入力した欄にのみ入力
29	*	輸入許可年月日	IPD	n	8			（1）修正申告の場合 ①当初申告の輸入許可年月日を入力 ②IBPについては、納付通知書または更正通知書の日付を入力 ③輸入申告年月日≦輸入許可年月日≦本業務の入力日であること ④輸入許可年月日<「20111202」の場合は、本業務の入力年月日が輸入許可年月日の翌日から3年以内であること ⑤「20111202」≦輸入許可年月日の場合は、本業務の入力年月日が輸入許可年月日の翌日から5年以内であること （2）特例修正申告の場合 ①当初申告の輸入（引取）許可年月日を入力 ②輸入許可年月日≦輸入申告年月日であること ③輸入許可年月日<特例申告期限日であること （3）輸入申告番号を入力した欄にのみ入力 （4）入力された全ての輸入許可年月日が同一会計所属年度であること （*）本業務の実施可能期間の最終日が「行政機関の休日に関する法律」に規定する行政機関の休日に当たるときであっても、これらの日の翌日を最終日とはしない。

AMA_03_入力項目表Air_Sea(KIOSK端末)

業務名（業務コード）			修正申告事項登録（AMA）					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰 1	繰 2	入力条件／形式
30	*	特例申告期限日	ITD	n	8			(1) 特例修正申告の場合のみ入力 (2) 輸入申告番号を入力した欄のみ入力 (3) 輸入許可年月日<特例申告期限日<本業務の入力日であること (4) 特例申告期限日<「20111202」の場合は、本業務の入力年月日が特例申告期限日の翌日から3年以内であること (5) 「20111202」≤特例申告期限日の場合は、本業務の入力年月日が特例申告期限日の翌日から5年以内であること (*) 本業務の実施可能期間の最終日が「行政機関の休日に関する法律」に規定する行政機関の休日に当たるときで
31	*	品名	CMM	an	40			
32	*	関税修正申告前課税標準額	MKB	n	13			(1) 税率が従価税の場合は、邦貨で必須入力 (2) 関税修正申告前課税標準数量に入力がない場合は、邦貨で必須入力 (3) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準額を邦貨で入力 (4) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
33	*	関税修正申告前課税標準数量	MKQ	n	12			(1) 税率が従量税の場合は必須入力 (2) 関税修正申告前課税標準額に入力がない場合は必須入力 (3) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準数量を入力 (4) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
34	*	関税修正申告前課税標準数量単位コード	MKC	an	4			
35	*	関税修正申告前品目番号	MKT	an	10			(1) システムの輸入申告番号に係る修正申告の場合は、品目コード9桁とNACCS用コード1桁を続けて入力 (2) マニュアルの輸入申告番号に係る修正申告の場合は、輸入統計品目表に定める品目番号6桁と細分番号3桁を続けて入力 (3) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
36	*	関税修正申告前税率	MKR	an	25			(1) 無税の場合は、「FREE」を入力 (2) 関税定率法第14条第18号適用貨物の場合は、「EXMP」を入力 (3) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
37	*	関税修正申告前税額	MKA	an	11			(1) 免税された場合は、「*」記号に続けて免税額を邦貨で入力 (2) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税額を邦貨で入力 (3) 他の欄に統合された欄の場合は、「*」記号に続けて統合先の欄番号を入力 (4) 修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「0」を入力
38	*	関税修正申告後課税標準額	AKB	n	13			(1) 他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準額を邦貨で入力 (2) 修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「0」を入力 (3) 関税修正申告前課税標準額と同一である場合は入力省略可

業務名（業務コード）			修正申告事項登録（AMA）					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰 1	繰 2	入力条件／形式
39	*	関税修正申告後課税標準数量	AKQ	n	12			（１）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準数量を入力 （２）修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （３）関税修正申告前課税標準数量と同一である場合は入力省略可
40	*	関税修正申告後課税標準数量単位コード	AKC	an	4			
41	*	関税修正申告後品目番号	AKT	an	10			（１）システムの輸入申告番号に係る修正申告の場合は、品目コード９桁とNACCS用コード１桁を続けて入力 （２）マニュアルの輸入申告番号に係る修正申告の場合は、輸入統計品目表に定める品目番号６桁と細分番号３桁を続けて入力 （３）修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （４）関税修正申告前品目番号と同一である場合は、入力省略可
42	*	関税修正申告後税率	AKR	an	25			（１）無税の場合は、「FREE」を入力 （２）関税定率法第１４条第１８号適用貨物の場合は、「EXMP」を入力 （３）修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （４）関税修正申告前税率と同一である場合は、入力省略可
43	*	関税修正申告後税額	AKA	an	11			（１）免税された場合は、「＊」記号に続けて免税額を邦貨で入力 （２）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税額を邦貨で入力 （３）他の欄に統合された欄の場合は、「＊」記号に続けて統合先の欄番号を入力 （４）修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （５）関税修正申告前税額と同一である場合は、入力省略可
44	*	内国消費税等修正申告前課税標準額	MB_	n	13	6		（１）税率が従価税の場合は、邦貨で必須入力 （２）内国消費税等修正申告前課税標準数量に入力がない場合は必須入力 （３）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等課税標準額を邦貨で入力 （４）修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力
45	*	内国消費税等修正申告前課税標準数量	MQ_	n	12	*		（１）税率が従量税の場合は必須入力 （２）内国消費税等修正申告前課税標準額に入力がない場合は必須入力 （３）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等課税標準数量を入力 （４）修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力
46	*	内国消費税等修正申告前課税標準数量単位コード	MC_	an	4	*		
47	*	内国消費税等修正申告前種別コード	MK_	an	10	*		修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力
48	*	内国消費税等修正申告前税率	MR_	an	14	*		修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力

AMA_03_入力項目表Air_Sea(KIOSK端末)

業務名（業務コード）			修正申告事項登録（AMA）					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰 1	繰 2	入力条件／形式
49	*	内国消費税等修正申告前税額	MA_	an	11	*		（１）免税された場合は、「＊」記号に続けて免税額を邦貨で入力 （２）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等税額を邦貨で入力 （３）他の欄に統合された欄の場合は、「＊」記号に続けて統合先の欄番号を入力 （４）修正申告により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力
50	*	内国消費税等修正申告後課税標準額	AB_	n	13	*		（１）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等課税標準額を邦貨で入力 （２）修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （３）内国消費税等修正申告前課税標準額と同一である場合は、入力省略可
51	*	内国消費税等修正申告後課税標準数量	AQ_	n	12	*		（１）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等課税標準数量を入力 （２）修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （３）内国消費税等修正申告前課税標準数量と同一である場合は、入力省略可
52	*	内国消費税等修正申告後課税標準数量単位コード	AC_	an	4	*		
53	*	内国消費税等修正申告後種別コード	AK_	an	10	*		（１）修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （２）内国消費税等修正申告前種別コードと同一である場合は、入力省略可
54	*	内国消費税等修正申告後税率	AR_	an	14	*		（１）修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （２）内国消費税等修正申告前税率と同一である場合は、入力省略可
55	*	内国消費税等修正申告後税額	AA_	an	11	*		（１）免税された場合は、「＊」記号に続けて免税額を邦貨で入力 （２）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等税額を邦貨で入力 （３）他の欄に統合された欄の場合は、「＊」記号に続けて統合先の欄番号を入力 （４）修正申告により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （５）内国消費税等修正申告前税額と同一である場合は、入力省略可